

1. 熱回収施設等の候補地の評価結果

評価項目	番号	(1)		(2)		(3)		配点		
		候補地名	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	町田リサイクル文化センター	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	面積	約200,000㎡	180,642㎡	約76,800㎡	小項目ごとの配点
1)機能／維持管理	①-1 敷地の形状		6		6		6		6	25
	①-2 地盤状況等		6		6		4		6	
	②開発行為や建築行為に対する規制等	2	16	2	19	2	16	2	6	
2)環境	③収集運搬の効率	2		5		4		7		
	①緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	0		11		2		14	26	
	②水源地の保全	2	2	3	20	2	4	6		
③周辺道路の整備状況	0		6		0		6			
3)土地利用	①教育・福祉施設等への配慮	2		0		1		6	25	
	②類似施設の状況	10	19	0	8	10	20	10		
	③地域住民の居住状況	7		7		8		8		
	④市境からの距離	0		1		1		1		
4)経済性	①用地取得費	7		7		2		7	16	
	②初期整備費、ライフライン整備費	4	11	4	11	3	5	9		
5)余熱等利用	①熱利用施設、バイオガス利用施設の有無	0	0	6	7	4	4	6	8	
	②バス拠点等の有無	0		1		0		2		
総合得点			48		65		49		100	
ランク			B		A		B			

2. 資源ごみ処理施設の候補地の評価結果

(1) 熱回収施設等の候補地が「北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地」の場合

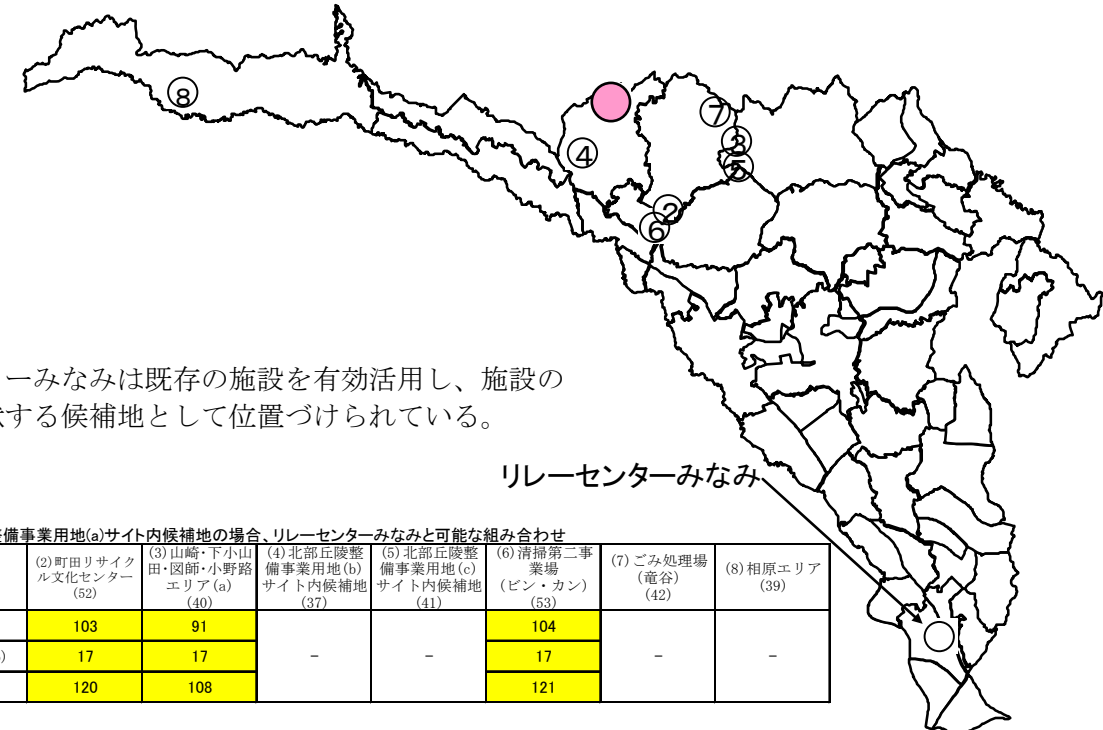
	町田リサイクル文化センター(52)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	ごみ処理場(竜谷)(42)	相原エリア(39)
町田リサイクル文化センター(52)		94(2)	91(2)	95(2)	-	96(2)	108(17)
山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)			79(2)	-	95(2)	84(2)	96(17)
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)				×	92(2)	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)					96(2)	×	×
清掃第二事業場(ビン・カン)(53)						97(2)	109(17)
ごみ処理場(竜谷)(42)							×
相原エリア(39)							

括弧内の数値：  
各候補地の評価項目1)~4)の合計点

表中上段の数値：  
「6)分散化」の点数も  
含めた各組み合わせ  
パターン合計点

表中下段の数値：  
各組み合わせパターンの「6)分散化」の点数

資源ごみ処理施設の組み合わせパターン		評価項目1)~4)の点数	評価項目6)の点数	合計	順位	ランク		
(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	(8)	相原エリア	92	17	109	1	A
(2)	町田リサイクル文化センター	(8)	相原エリア	91	17	108	2	
(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	(7)	ごみ処理場(竜谷)	95	2	97	3	B
(2)	町田リサイクル文化センター	(7)	ごみ処理場(竜谷)	94	2	96	4	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(8)	相原エリア	79	17	96	4	
(5)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	94	2	96	4	
(2)	町田リサイクル文化センター	(5)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	93	2	95	7	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	93	2	95	7	
(2)	町田リサイクル文化センター	(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	92	2	94	9	
(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	90	2	92	10	
(2)	町田リサイクル文化センター	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	89	2	91	11	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(7)	ごみ処理場(竜谷)	82	2	84	12	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	77	2	79	13	



※リレーセンターみなみは既存の施設を有効活用し、施設の分散化に貢献する候補地として位置づけられている。

リレーセンターみなみ

熱回収施設が(1)北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地の場合、リレーセンターみなみと可能な組み合わせ

	評価項目1)~4)	(2)町田リサイクル文化センター(52)	(3)山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)	(4)北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	(5)北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	(6)清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	(7)ごみ処理場(竜谷)(42)	(8)相原エリア(39)
リレーセンターみなみ(51)	評価項目1)~4)	103	91	-	-	104	-	-
	評価項目6)	17	17	-	-	17	-	-
	合計	120	108	-	-	121	-	-

(2) 熱回収施設等の候補地が「町田リサイクル文化センター」の場合

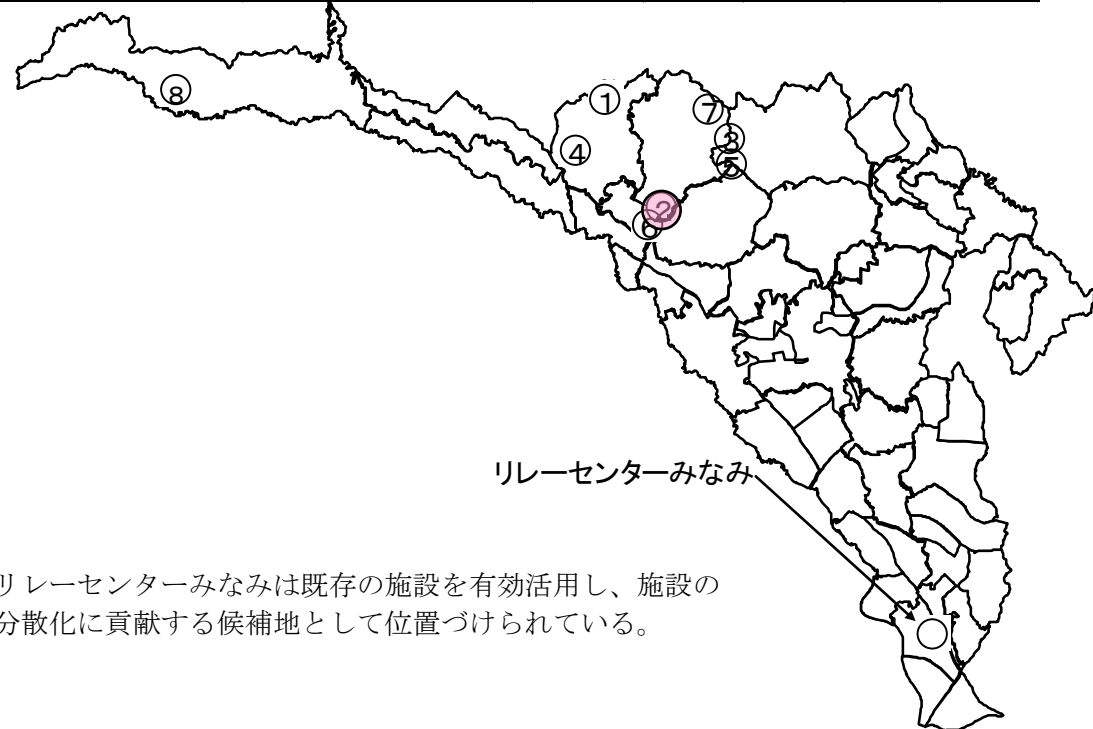
	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	ごみ処理場(竜谷)(42)	相原エリア(39)
北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)		85(2)	82(2)	86(2)	—	87(2)	96(14)
山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)			79(2)	—	—	84(2)	96(17)
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)				×	—	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)					—	×	×
清掃第二事業場(ビン・カン)(53)						—	—
ごみ処理場(竜谷)(42)							×
相原エリア(39)							

括弧内の数値：  
各候補地の評価項目  
1)~4)の合計点

表中上段の数値：  
「6)分散化」の点数も  
含めた各組み合わせ  
パターン合計点

表中下段の数値：  
各組み合わせパター  
ンの「6)分散化」の点  
数

資源ごみ処理施設の組み合わせパターン		評価項目 1)~4)の点数	評価項目 6)の点数	合計	順位	ランク		
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(8)	相原エリア	82	14	96	1	A
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(8)	相原エリア	79	17	96	1	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(7)	ごみ処理場(竜谷)	85	2	87	3	B
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(5)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	84	2	86	4	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	83	2	85	5	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(7)	ごみ処理場(竜谷)	82	2	84	6	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	80	2	82	7	
(3)	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	77	2	79	8	C



※リレーセンターみなみは既存の施設を有効活用し、施設の分散化に貢献する候補地として位置づけられている。

熱回収施設が(2)リサイクル文化センターの場合、リレーセンターみなみと可能な組み合わせ

		(1)北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)	(3)山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)(40)	(4)北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	(5)北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	(6)清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	(7)ごみ処理場(竜谷)(42)	(8)相原エリア(39)
リレーセンターみなみ(51)	評価項目1)~4)	94	91			104		
	評価項目6)	17	14			14		
	合計	111	105			118		

(3) 熱回収施設等の候補地が「山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)」の場合

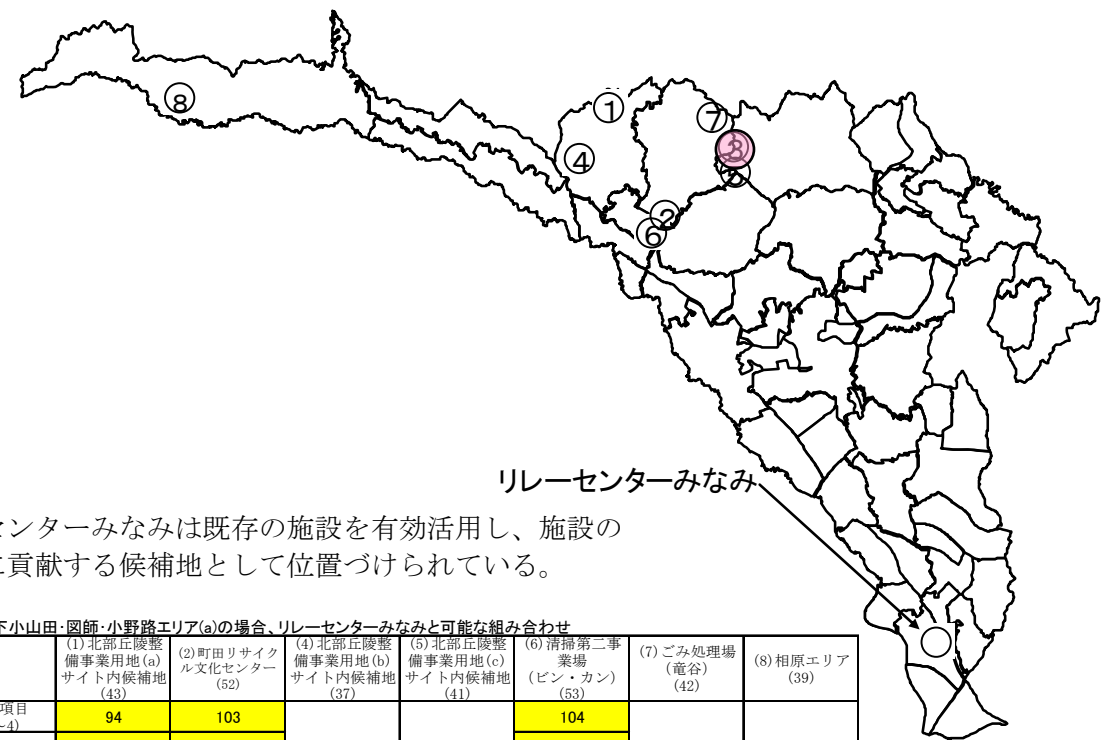
	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)	町田リサイクル文化センター(52)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	ごみ処理場(竜谷)(42)	相原エリア(39)
北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)		97(2)	82(2)	—	98(2)	85(0)	99(17)
町田リサイクル文化センター(52)			91(2)	—	—	94(0)	108(17)
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)				—	92(2)	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)					—	—	—
清掃第二事業場(ビン・カン)(53)						95(0)	112(20)
ごみ処理場(竜谷)(42)							×
相原エリア(39)							

括弧内の数値：  
各候補地の評価項目  
1)~4)の合計点

表中上段の数値：  
「6)分散化」の点数も  
含めた各組み合わせ  
パターン合計点

表中下段の数値：  
各組み合わせパター  
ンの「6)分散化」の点  
数

資源ごみ処理施設の組み合わせパターン		評価項目 1)~4)の点数	評価項目 6)の点数	合計	順位	ランク		
(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	(8)	相原エリア	92	20	112	1	A
(2)	町田リサイクル文化センター	(8)	相原エリア	91	17	108	2	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(8)	相原エリア	82	17	99	3	B
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	96	2	98	4	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(2)	町田リサイクル文化センター	95	2	97	5	
(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	(7)	ごみ処理場(竜谷)	95	0	95	6	
(2)	町田リサイクル文化センター	(7)	ごみ処理場(竜谷)	94	0	94	7	
(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	(6)	清掃第二事業場(ビン・カン)	90	2	92	8	
(2)	町田リサイクル文化センター	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	89	2	91	9	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(7)	ごみ処理場(竜谷)	85	0	85	10	
(1)	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	(4)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	80	2	82	11	



※リレーセンターみなみは既存の施設を有効活用し、施設の分散化に貢献する候補地として位置づけられている。

熱回収施設が(3)山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)の場合、リレーセンターみなみと可能な組み合わせ

		(1)北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地(43)	(2)町田リサイクル文化センター(52)	(4)北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地(37)	(5)北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地(41)	(6)清掃第二事業場(ビン・カン)(53)	(7)ごみ処理場(竜谷)(42)	(8)相原エリア(39)
リレーセンターみなみ(51)	評価項目1)~4)	94	103			104		
	評価項目6)	17	14			14		
	合計	111	117			118		

3. 熱回収施設等における配点結果(案)

評価項目	番号		(1)		(2)		(3)		配点			
	候補地名		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地		町田リサイクル文化センター		山崎・下小山田・函師・小野路エリア(a)		小項目ごとの配点	大項目ごとの配点		
	面積		約 200,000 m <sup>2</sup>		180,642 m <sup>2</sup>		約 76,800 m <sup>2</sup>					
	所在地		上小山田町		下小山田町 3160 番地		小野路町 665					
	区域		市街化調整区域		準工業地域		市街化調整区域					
				点数		点数		点数				
1) 機能 ／ 維持 管理	①-1 敷地の形状	平場面積が必要最低面積以上確保でき、施設配置にも問題はない。	6	16	平場面積が必要最低面積以上確保でき、施設配置にも問題はない。	6	19	平場面積が必要最低面積以上確保でき、施設配置にも問題はない。	6	16	6	25
	①-2 地盤状況等	「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	6		「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	6		「表層地盤のゆれやすさ」では黄色評価	4		6	
	② 開発行為や建築行為に対する規制等	都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		6	
	③ 収集運搬の効率	総トリップ：634,113km	2		総トリップ：461,879km	5		総トリップ：500,385km	4		7	
2) 環境	① 緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当 ・「鶴見川源流保水の森」として、NPO法人 鶴見川源流ネットワークを主体に自然環境を保全する活動が進められている。	0	2	・敷地内に一部樹林地がある。	11	20	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当	2	4	14	26
	② 水源地の保全	【候補地からの距離】 ・河川：野中谷戸川 194m ・湧水：鶴見川源流の泉 424m	2		【候補地からの距離】 ・河川：馬廐川 280m ・湧水：半径 500m 以内になし	3		【候補地からの距離】 ・河川：滝沢第 1 用水 110m ・湧水：半径 500m 以内になし	2		6	
	③ 周辺道路の整備状況	・候補地は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		・歩道を持つ 2 車線道路に面している。	6		・候補地は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		6	
3) 土地 利用	① 教育・福祉施設等への配慮	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：4 (八王子市立別所小学校、大妻女子大、大妻多摩中学校、大妻多摩高校) ・福祉施設：0 ・通学路：小山田小学校の通学路は 283m の距離にある。	2	19	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：3 (桜美林大学、桜美林幼稚園、函師小学校) ・福祉施設：4 (ニーズセンター花の家、特別養護老人ホーム町田誠心園、町田市大賀藕絲館、ふれあいさくら館) ・通学路：函師小学校の通学路は敷地に接している。	0	8	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：1 (日本大学第三高等学校) ・福祉施設：1 (ロイヤルライフ多摩) ・通学路：小山田小学校の通学路は 87m の距離にある。	1	20	6	25
	② 類似施設の状況	【候補地からの距離】 多摩清掃工場：886m	10		【候補地からの距離】 町田市最終処分場に隣接している。	0		【候補地からの距離】 町田市最終処分場：1,523m	10		10	
	③ 地域住民の居住状況	人口密度：1,541 人/km <sup>2</sup> (忠生地区上小山田町)	7		人口密度：1,755 人/km <sup>2</sup> (忠生地区下小山田町と忠生地区函師町それぞれの人口、面積から算出)	7		人口密度：1,016 人/km <sup>2</sup> (忠生地区下小山田町と鶴川地区小野路町それぞれの人口、面積から算出)	8		8	
	④ 市境からの距離	市境に隣接 (多摩市)	0		973m (相模原市)	1		734m (多摩市)	1		1	
4) 経済 性	① 用地取得費	0 円 (市有地のため)	7	11	0 円 (市有地のため)	7	11	用地価格：15 億 2,320 万円	2	5	7	16
	② 初期整備費、ライフライン整備費	【合計】：9 億 1,624 万円 ・造成費：5 億 9,980 万円 ・進入路整備費：2 億 280 万円 ・ライフライン整備費：1 億 1,364 万円	4		【合計】：10 億 2,600 万円 ・造成費：4 億 2,290 万円 ・進入路 (立体交差) 整備費：1 億 8,510 万円 ・建物解体費：4 億円 ・ライフライン整備費：1,800 万円	4		【合計】：10 億 9,020 万円 ・造成費：9 億 5,550 万円 ・進入路整備費：8,300 万円 ・ライフライン整備費：5,170 万円	3		9	
5) 余熱 等 利用	① 熱利用施設、バイオガス利用施設の有無	【半径 500m 以内の施設数】 ・福祉施設：0 ・病院：0 ・工場：0	0	0	【半径 500m 以内の施設数】 ・福祉施設：4 (ニーズセンター花の家、特別養護老人ホーム町田誠心園、町田市大賀藕絲館、ふれあいさくら館) ・病院：0 ・工場：0	6	7	【半径 500m 以内の施設数】 ・福祉施設：1 (ロイヤルライフ多摩) ・病院：1 (多摩丘陵病院) ・工場：0	4	4	6	8
	② バス拠点等の有無	候補地はバス路線に面していない。	0		バス路線数：3	1		候補地はバス路線に面していない。	0		2	
総合得点			48			65			49		100	

4. 資源ごみ処理施設における配点結果(案)(「6)施設の分散化」を除く)

	番号	(1)		(2)		(3)		配点					
	候補地名	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地		町田リサイクル文化センター		山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)		小項目ごとの配点	大項目ごとの配点				
	面積	約 200,000 m <sup>2</sup>		180,642 m <sup>2</sup>		約 76,800 m <sup>2</sup>							
	所在地	上小山田町		下小山田町 3160 番地		小野路町 665							
	区域	市街化調整区域		準工業地域		市街化調整区域							
			点数		点数		点数						
評価項目	1)機能 ／維持 管理	①-1 敷地の形状	平場面積が 11,700m <sup>2</sup> 以上	5	14	平場面積が 11,700m <sup>2</sup> 以上	5	16	平場面積が 11,700m <sup>2</sup> 以上	5	13	5	19
		①-2 地盤状況等	「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		「表層地盤のゆれやすさ」では黄色評価	2		4	
		②開発行為や建築行為に対する規制等	都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		5	
		③収集運搬の効率	総トリップ：634,113km	3		総トリップ：461,879km	5		総トリップ：500,3855km	4		5	
	2)環境	①緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当 ・「鶴見川源流保水の森」として、NPO法人 鶴見川源流ネットワークを主体に自然環境を保全する活動が進められている。	0	1	・敷地の一部が樹林地に該当するが、施設を配置する場所は樹林地に影響を及ぼさない。	10	17	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当	1	2	10	22
		②水源地の保全	【候補地からの距離】 ・河川：野中谷戸川 194m ・湧水：鶴見川源流の泉 424m	1		【候補地からの距離】 ・河川：馬駮川 280m ・湧水：半径 500m 以内になし	2		【候補地からの距離】 ・河川：滝沢第 1 用水 110m ・湧水：半径 500m 以内になし	1		7	
		③周辺道路の整備状況	・候補地は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		・歩道を持つ 2 車線道路に面している。	5		・候補地は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		5	
	3)土地 利用	①教育・福祉施設等への配慮	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：4 (八王子市立別所小学校、大妻女子大、大妻多摩中学校、大妻多摩高校) ・福祉施設：0 ・通学路：小山田小学校の通学路は 283m の距離にある。	1	17	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：3 (桜美林大学、桜美林幼稚園、図師小学校) ・福祉施設：4 (ニーズセンター花の家、特別養護老人ホーム町田誠心園、町田市大賀藕絲館、ふれあいさくら館) ・通学路：図師小学校の通学路は敷地に接している。	0	7	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：1 (日本大学第三高等学校) ・福祉施設：1 (ロイヤルライフ多摩) ・通学路：小山田小学校の通学路は半径 87m の距離にある。	0	17	6	23
		②類似施設の状況	【候補地からの距離】 多摩清掃工場：886m	10		【候補地からの距離】 町田市最終処分場に隣接している。	0		【候補地からの距離】 町田市廃棄物最終処分場：1,523m	10		10	
		③地域住民の居住状況	人口密度：1,541 人/km <sup>2</sup> (忠生地区上小山田町)	6		人口密度：1,755 人/km <sup>2</sup> (忠生地区下小山田町と忠生地区図師町それぞれの人口、面積から算出)	6		人口密度：1,016 人/km <sup>2</sup> (忠生地区下小山田町と鶴川地区小野路町それぞれの人口、面積から算出)	6		6	
		④市境からの距離	市境に隣接 (多摩市)	0		973m (相模原市)	1		734m (多摩市)	1		1	
	4)経済 性	①用地取得費	0 円 (市有地のため)	5	11	0 円 (市有地のため)	5	12	用地価格：5 億 4,178 万円	2	8	5	13
		②初期整備費、ライフライン整備費	【合計】：6 億 434 万円 ・造成費：3 億 2,390 万円 ・進入路整備費：2 億 280 万円 ・ライフライン整備費：7,764 万円	6		【合計】：4 億 5,790 万円 ・造成費：1,680 万円 ・進入路(立体交差)整備費：1 億 9,110 万円 ・建物解体費：2 億 5,000 万円 ・ライフライン整備費：0 円	7		【合計】：7 億 1,140 万円 ・造成費：6 億 2,370 万円 ・進入路整備費：8,300 万円 ・ライフライン整備費：470 万円	6		8	
	総合得点			43		52		40	77				

※「6)分散化」の項目を加味すると、合計が 100 点満点になる。

	番号	(4)		(5)		(6)		配点						
	候補地名	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地		北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地		清掃第二事業場(ビン・カン)		小項目ごとの配点	大項目ごとの配点					
	面積	約 10,000 m <sup>2</sup>		約 20,000 m <sup>2</sup>		20,934 m <sup>2</sup>								
	所在地	上小山田町 2136 番地 他		小野路町 1176 番地 他		下小山田町 3267 番地								
	区域	市街化調整区域		市街化調整区域		準工業地域								
			点数		点数		点数							
評価項目	1) 機能／維持管理	①-1 敷地の形状	平場面積は 7,500m <sup>2</sup>	1	8	平場面積は 7,500m <sup>2</sup>	1	12	平場面積が 11,700m <sup>2</sup> 以上	5	16	5	19	
		①-2 地盤状況等	「表層地盤のゆれやすさ」では黄色評価	2		「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		4		
		② 開発行為や建築行為に対する規制等	都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2		5		
		③ 収集運搬の効率	総トリップ：606,402km	3		総トリップ：488,544km	5		総トリップ：470,623km	5		5		
	2) 環境	① 緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	・「水と緑の拠点」に該当	4	5	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当 ・NPO 法人まちだ結の里を中心として、里山保全活動が行われている。	0	0	・敷地が「樹林地」「水と緑の拠点」「保全候補地」「市民の森」「緑地保全の森」のいずれにも該当しない。	10	17	10	22	
		② 水源地の保全	【候補地からの距離】 ・河川：小山田川 95m ・湧水：鶴見川源流の泉 421m	0		【候補地からの距離】 ・河川：竜沢第 1 用水 87m ・湧水：310m	0		0	【候補地からの距離】 ・河川：馬駟川 296m ・湧水：半径 500m 以内になし		2		7
		③ 周辺道路の整備状況	・歩道を持たない一車線道路に面している。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	1		・候補地は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		0	・歩道を持つ 2 車線道路に面している。		5		5
	3) 土地利用	① 教育・福祉施設等への配慮	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：0 ・福祉施設：2 (竹清会老人ホーム花美郷、老人ホーム美郷) ・通学路：小山田小学校の通学路とは半径 328m 離れている。	3	13	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：1(日本大学第三高校) ・福祉施設：0 ・通学路：函師小学校の通学路とは 16m 離れている。	0	17	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：6 (桜美林大学、桜美林高校、桜美林中学校、桜美林幼稚園、小山田中学校、桜台保育園) ・福祉施設：4 (ニーズセンター花の家、特別養護老人ホーム町田誠心園、町田市大賀菟絲館、ふれあいさくら館) ・通学路：函師小学校の通学路は敷地に接している。	0	7	6	23	
		② 類似施設の状況	【候補地からの距離】 南多摩斎場：254m	4		【候補地からの距離】 町田市最終処分場：1,373m	10		0	10				
		③ 地域住民の居住状況	人口密度：1,541 人/km <sup>2</sup> (忠生地区上小山田町)	6		人口密度：1,016 人/km <sup>2</sup> (忠生地区下小山田町と鶴川地区小野路町それぞれの人口、面積から算出)	6		6	6				
		④ 市境からの距離	239m (八王子市)	0		1,017m (多摩市)	1		1	1				
	4) 経済性	① 用地取得費	0 円 (市有地のため)	5	11	0 円 (市有地のため)	5	12	0 円 (市有地のため)	5	13	5	13	
		② 初期整備費、ライフライン整備費	【合計】：6 億 3,742 万円 ・造成費：5 億 2,930 万円 ・進入路整備費：7,230 万円 ・ライフライン整備費：3,582 万円	6		【合計】：5 億 1,236 万円 ・造成費：4 億 6,540 万円 ・進入路整備費：4,000 万円 ・ライフライン整備費：696 万円	7		8	8				
	総合得点			37		41		53		77				

※「6)分散化」の項目を加味すると、合計が 100 点満点になる。

	番号	(7)	(8)	※									
	候補地名	ごみ処理場 (竜谷)	相原エリア	リレーセンターみなみ									
	面積	19,264 m <sup>2</sup>	約 10,000 m <sup>2</sup>	1,024 m <sup>2</sup>									
	所在地	下小山田町 1451、1457、1458 番地	相原町 3881	鶴間 467-5									
	区域	市街化調整区域	市街化調整区域	準工業地域									
		点数	点数	点数									
評価項目	1) 機能 ／維持 管理	①-1 敷地の形状	平場面積が必要最低面積を満たさないが、施設の配置は可能である。しかし施設配置に余裕がなく、付帯機能を十分に設置できない。	0	10	平場面積が必要最低面積を満たさないが、施設の配置は可能である。しかし施設配置に余裕がなく、付帯機能を十分に設置できない。	0	6	11	—	5	19	
		①-2 地盤状況等	「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4			「表層地盤のゆれやすさ」では黄緑色評価	4		4
		② 開発行為や建築行為に対する規制等	都市計画決定が必要である。	2		都市計画決定が必要である。	2			都市計画決定が必要である。	2		5
		③ 収集運搬の効率	総トリップ：548,903km	4		総トリップ：1,117,804km	0			総トリップ：492,564km	5		5
	2) 環境	① 緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	・「水と緑の拠点」「保全候補地」に該当	1	3	・敷地が一部樹林地に該当	7	8	16	敷地が「樹林地」「水と緑の拠点」「保全候補地」「市民の森」「緑地保全の森」のいずれにも該当しない。	10	10	22
		② 水源地の保全	【候補地からの距離】 ・河川：大沢川 251m ・湧水：半径 500m 以内になし	2		【候補地からの距離】 ・河川：根岸川島堰用水 67m ・湧水：193m	0			【候補地からの距離】 ・河川：小川川 458m ・湧水：半径 500m 以内になし	5	7	
		③ 周辺道路の整備状況	・候補地の北側は歩道を持つ 2 車線道路に面しているが、候補地内の傾斜が急であるため、施設配置予定場所から敷地北側の道路に抜けられない。 ・候補地の南側は道路に面していない。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	0		・候補地は歩道を持たない 1 車線道路に面している。 ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない。	1			・歩道がない 1.5 車線道路に面している（点数付け上 1 車線と評価する） ・候補地に面するような形で道路整備が行われる予定はない	1	5	
	3) 土地 利用	① 教育・福祉施設等への配慮	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：1 （こころ保育園） ・福祉施設：1 （ロイヤルライフ多摩） ・通学路：小山田小学校の通学路は 26m の距離にある。	0	16	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：4 （武蔵岡中学校、大戸小学校、広田小学校（相模原市）、東京家政学院大学） ・福祉施設：1（デイサービス相原やまゆり） ・通学路：大戸小学校の通学路が敷地に隣接している。	0	14	11	【半径 500m 以内の施設数】 ・教育施設：7（南つくし野小学校、つくし野中学校、南第一小学校、龍美南つくしの保育園、田園保育園、鶴間幼稚園、南ヶ丘幼稚園） ・福祉施設：1（芙蓉園特別養護老人ホーム） ・通学路：南第一小学校の通学路が敷地に隣接している。	0	6	23
		② 類似施設の状況	【候補地からの距離】 多摩清掃工場：1,215m	10		【候補地からの距離】 館清掃工場：1,865m	10			【候補地からの距離】 成瀬クリーンセンター：2,177m	10	10	
		③ 地域住民の居住状況	人口密度：1,001 人/km <sup>2</sup> （忠生地区下小山田町）	6		人口密度：2,212 人/km <sup>2</sup> （堺地区相原町）	4			人口密度：9,428 人/km <sup>2</sup> （南地区鶴間と南地区小川それぞれの人口、面積から算出）	0	6	
		④ 市境からの距離	市境に隣接（多摩市）	0		174m（相模原市）	0			736m（相模原市）	1	1	
	4) 経済 性	① 用地取得費	0 円（市有地のため）	5	13	用地価格：3 億 5,864 万円	3	11	13	0 円（市有地のため）	5	5	13
		② 初期整備費、ライフライン整備費	【合計】：1 億 5,650 万円 ・造成費：1 億 760 万円 ・進入路整備費：3,600 万円 ・ライフライン整備費：1,290 万円	8		【合計】：2 億 1,016 万円 ・造成費：1 億 6,580 万円 ・進入路整備費：3,520 万円 ・ライフライン整備費：916 万円	8			【合計】：0 円 ・造成費：0 円 ・建物解体費：0 円 ・進入路整備費：0 円 ・ライフライン整備費：0 円	8	8	
総合得点			42		39		51		77				

※「6)分散化」の項目を加味すると、合計が 100 点満点になる。

5. 熱回収施設等の候補地ごとの「6)施設の分散化」における配点結果(案)

(1)熱回収施設等の候補地が北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地の場合

	町田リサイクル文化センター	山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	ごみ処理場(竜谷)	相原エリア
町田リサイクル文化センター		イ	ロ	ハ	ー	ニ	ホ
山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)			ヘ	ー	ト	チ	リ
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地				×	ヌ	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地					ル	×	×
清掃第二事業場(ビン・カン)						ヲ	ワ
ごみ処理場(竜谷)							×
相原エリア							

(注)

ー：敷地が近接しており分散化とみなせない組み合わせ

×：両候補地ともプラスチック処理施設しか配置できず、資源ごみ処理施設全体の機能を分散化して配置できない組み合わせ

イ. 町田リサイクル文化センターと山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,511m ・町田リサイクル文化センター：2,276m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：2,235m	2	10
	②資源化施設同士の距離	1,278m	0	13
合計			2	23

ロ. 町田リサイクル文化センターと北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,224m ・町田リサイクル文化センター：2,276m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：948m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,089m	0	13
合計			2	23

ハ. 町田リサイクル文化センターと北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,658m ・町田リサイクル文化センター：2,276m ・北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地：2,382m	2	10
	②資源化施設同士の距離	1,267m	0	13
合計			2	23

ニ. 町田リサイクル文化センターとごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,479m ・町田リサイクル文化センター：2,276m ・ごみ処理場(竜谷)：2,203m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,063m	0	13
合計			2	23

ホ. 町田リサイクル文化センターと相原エリアの組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：10,457m ・町田リサイクル文化センター：2,276m ・相原エリア：8,181m	7	10
	②資源化施設同士の距離	9,704m	10	13
合計			17	23

ヘ. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)と北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

	山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,183m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：2,235m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：948m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,801m	0	13
合計			2	23

ト. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)と清掃第二事業場(ビン・カン)の組み合わせ

	山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)	清掃第二事業場(ビン・カン)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,552m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：2,235m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：2,317m	2	10
	②資源化施設同士の距離	1,659m	0	13
合計			2	23

チ. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

	山崎・下小山田・ 図師・小野路エリア(a)	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,438m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：2,235m ・ごみ処理場(竜谷)：2,203m	2	10
	②資源化施設同士の距離	507m	0	13
合計			2	23

リ. 山崎・下小山田・函師・小野路エリア(a)と相原エリアの組み合わせ

		山崎・下小山田・函師・小野路エリア(a)	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：10,416m ・山崎・下小山田・函師・小野路エリア(a)：2,235m ・相原エリア：8,181m		7	10
	②資源化施設同士の距離	10,500m		10	13
合計				17	23

ヌ. 北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地と清掃第二事業場(ビン・カン)の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,265m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：948m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：2,317m		2	10
	②資源化施設同士の距離	1,927m		0	13
合計				2	23

ル. 北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地と清掃第二事業場(ビン・カン)の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,699m ・北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地：2,382m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：2,317m		2	10
	②資源化施設同士の距離	1,552m		0	13
合計				2	23

ヲ. 清掃第二事業場(ビン・カン)とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

		清掃第二事業場(ビン・カン)	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,520m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：2,317m ・ごみ処理場(竜谷)：2,203m		2	10
	②資源化施設同士の距離	2,371m		0	13
合計				0	23

ワ. 清掃第二事業場(ビン・カン)と相原エリアの組み合わせ

		清掃第二事業場(ビン・カン)	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：10,498m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：2,317m ・相原エリア：8,181m		7	10
	②資源化施設同士の距離	9,785m		10	13
合計				17	23



(2)熱回収施設等の候補地が町田リサイクル文化センターの場合

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	ごみ処理場(竜谷)	相原エリア
北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地		イ	ロ	ハ	－	ニ	ホ
山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)			ヘ	－	－	ト	チ
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地				×	－	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地					－	×	×
清掃第二事業場(ビン・カン)						－	－
ごみ処理場(竜谷)							×
相原エリア							

(注)

－：敷地が近接しており分散化とみなせない組み合わせ

×：両候補地ともプラスチック処理施設しか配置できず、資源ごみ処理施設全体の機能を分散化して配置できない組み合わせ

イ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,554m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,276m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：1,278m		2	10
	②資源化施設同士の距離	2,235m		0	13
合計				2	23

ロ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,365m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,276m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：2,089m		2	10
	②資源化施設同士の距離	948m		0	13
合計				2	23

ハ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,543m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,276m ・北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地：1,267m		2	10
	②資源化施設同士の距離	2,382m		0	13
合計				2	23

ニ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,339m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,276m ・ごみ処理場(竜谷)：2,063m		2	10
	②資源化施設同士の距離	2,203m		0	13
合計				2	23

ホ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と相原エリアの組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：11,980m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,276m ・相原エリア：9,704m		7	10
	②資源化施設同士の距離	8,181m		7	13
合計				14	23

ヘ. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)と北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

		山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,367m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：1,278m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：2,089m		2	10
	②資源化施設同士の距離	2,801m		0	13
合計				2	23

ト. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

		山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,341m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：1,278m ・ごみ処理場(竜谷)：2,063m		2	10
	②資源化施設同士の距離	507m		0	13
合計				2	23

チ. 山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)と相原エリアの組み合わせ

		山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：10,982m ・山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)：1,278m ・相原エリア：9,704m		7	10
	②資源化施設同士の距離	10,500m		10	13
合計				17	23

(3)熱回収施設等の候補地が山崎・下小山田・図師・小野路エリア(a)の場合

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	町田リサイクル文化センター	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	ごみ処理場(竜谷)	相原エリア
北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地		イ	ロ	—	ハ	ニ	ホ
町田リサイクル文化センター			ヘ	—	—	ト	チ
北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地				—	リ	×	×
北部丘陵整備事業用地(c)サイト内候補地					—	—	—
清掃第二事業場(ビン・カン)						ヌ	ル
ごみ処理場(竜谷)							×
相原エリア							×

(注)

—：敷地が近接しており分散化とみなせない組み合わせ

×：両候補地ともプラスチック処理施設しか配置できず、資源ごみ処理施設全体の機能を分散化して配置できない組み合わせ

イ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と町田リサイクル文化センターの組み合わせ

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	町田リサイクル文化センター	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,513m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,235m ・町田リサイクル文化センター：1,278m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,276m	0	13
合計			2	23

ロ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：5,036m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,235m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：2,801m	2	10
	②資源化施設同士の距離	948m	0	13
合計			2	23

ハ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と清掃第二事業場(ビン・カン)の組み合わせ

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：3,894m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,235m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：1,659m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,317m	0	13
合計			2	23

ニ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：2,742m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,235m ・ごみ処理場(竜谷)：507m	0	10
	②資源化施設同士の距離	2,203m	0	13
合計			0	23

ホ. 北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地と相原エリアの組み合わせ

	北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：12,735m ・北部丘陵整備事業用地(a)サイト内候補地：2,235m ・相原エリア：10,500m	10	10
	②資源化施設同士の距離	8,181m	7	13
合計			17	23

ヘ. 町田リサイクル文化センターと北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,079m ・町田リサイクル文化センター：1,278m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：2,801m	2	10
	②資源化施設同士の距離	2,094m	0	13
合計			2	23

ト. 町田リサイクル文化センターとごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：1,785m ・町田リサイクル文化センター：1,278m ・ごみ処理場(竜谷)：507m	0	10
	②資源化施設同士の距離	2,063m	0	13
合計			0	23

チ. 町田リサイクル文化センターと相原エリアの組み合わせ

	町田リサイクル文化センター	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：11,778m ・町田リサイクル文化センター：1,278m ・相原エリア：10,500m	7	10
	②資源化施設同士の距離	9,704m	10	13
合計			17	23

リ. 北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地と清掃第二事業場(ビン・カン)の組み合わせ

		北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地	清掃第二事業場(ビン・カン)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：4,460m ・北部丘陵整備事業用地(b)サイト内候補地：2,801m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：1,659m		2	10
	②資源化施設同士の距離	1,927m		0	13
合計				2	23

ヌ. 清掃第二事業場(ビン・カン)とごみ処理場(竜谷)の組み合わせ

		清掃第二事業場(ビン・カン)	ごみ処理場(竜谷)	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：2,166m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：1,659m ・ごみ処理場(竜谷)：507m		0	10
	②資源化施設同士の距離	2,371m		0	13
合計				0	23

ル. 清掃第二事業場(ビン・カン)と相原エリアの組み合わせ

		清掃第二事業場(ビン・カン)	相原エリア	点数	配点
6) 施設の分散化	①熱回収施設等からの距離	合計：12,159m ・清掃第二事業場(ビン・カン)：1,659m ・相原エリア：10,500m		10	10
	②資源化施設同士の距離	9,785m		10	13
合計				20	23